

よとせ

みち

四十年過ぎ 妻と歩めし 瀬戸の人生 うず潮の道 今ぞなつかし



目を閉じればいつも聞こえる。
母さんの…八重子のハミングがー。

どこからか聞こえてくる男性の声…。

「やさしさの心って何？」と題された講演。
演台に立つ、白髪の老人・石崎誠吾。若年
認知症を患った妻・八重子の介護を通して、
自らが経験したこと、感じたことを語って
いく。

「妻を介護したのは12年間です。その12年
間は、ただただ妻が記憶をなくしていく
時間やからちよつと辛かったです！ねえ。
でもある時こう思うんです。妻は時間を
掛けてゆつくりと僕にお別れをしようん
やと。やったら僕も妻が記憶を無くして
いくことを、しっかりと僕の思い出にし
ようかと…。」

誠吾の口から、在りし日の妻・八重子との
思い出が語られる。かつて音楽の教師だっ
た八重子は、徐々に記憶を無くしつつも、
誠吾が歌を口ずさめば笑顔を取り戻すこ
とも…。

家族の協力のもと、夫婦の思い出をしつ
かりと力強く歩いていく誠吾と八重子。
山口県・萩市を舞台に描く、夫婦の純愛と
家族の愛情に溢れた12年間の物語。



2018年 第5回定例上映会

会場 **かごしま県民交流センター 県民ホール**

前売券 **1,000円** (当日1,200円)

9月6日(木)

時間 ①回目 15:00～ ②回目 19:00～

※30分前開場 ※上映時間 112分

【主催】 特定非営利活動法人 介護支援専門員協会鹿児島

【共催】 有限会社 ウェルフェア

【後援】 鹿児島市・鹿児島市地域包括支援センター・鹿児島市地域密着型サービス連合会・鹿児島市小規模多機能ホーム連絡会

お問合せ

介護支援専門員協会鹿児島
事務局 (佐藤)

TEL : 099-286-0702

日本認知症グループホーム協会 鹿児島支部・特定非営利活動法人 鹿児島県グループホーム連絡協議会 鹿児島熊毛支部・NPO法人 地域ケア交流会